

イベント紹介 1

第4回 SRお客様交流会

ご好評のSRお客様交流会を開催いたします。ご参加をお待ちしております。

議事内容 (予定)

● 受付 11:00~

1. 交流会開催挨拶および趣旨説明

株式会社 データ・テック 代表取締役 田野 通保

2. データ・テックの実験報告

「トラックの燃費計測(その3)」

株式会社 データ・テック 取締役 宮坂 力

3. ご講演および質疑

「SR導入活用事例」

- 佐川急便株式会社
- 前川クリエイティブサービス株式会社
- 他1社

4. 17:30 懇親会

5. 19:00 閉会

日時	2007年2月23日(金) 11:30 ~ 19:00
会場	大田区産業プラザ PiO 4F コンベンションホール

参加には、事前に申込みが必要です。
お問い合わせは下記コールセンターまで

参考例 (前回実績)

第3回 SRお客様交流会 (平成18年7月 51社70名)

- 「荷主&運送会社共同プロジェクト「環境負荷数値低減システム」の取り組み」
国分株式会社
- 「高齢者の運転と認知機能」
佐賀大学大学院
- 「セーフティレコーダの導入事例紹介」
- 「トラックの燃費計測」についての報告



イベント紹介 2

2007年 SR定期セミナー開催スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
東京	1/25(木)	交流会開催のため、 休講とさせていただきます。	3/22(木)	4/26(木)	5/17(木)	6/21(木)
大阪	1/24(水)		3/23(金)	4/25(水)	5/16(水)	6/20(水)

※日程、会場は都合により変更する場合があります。変更になる場合は事前にご連絡いたします。

SR定期セミナー内容 (予定)

■ 運転診断結果などデータの見方について

運転診断結果を主とし、参加各社のデータを基にそのデータの見方について説明いたします。参加各社には、自社データの中から、点数の良い方や指導し改善したい方など数例を選択のうえ、帳票を持参いただいています。

■ SR導入活用事例紹介およびQ&A

出席者に自社の活用事例を紹介いただきながら、次のような観点から意見交換をいただきます。

- ① 効果 (安全・燃費)
- ② SRの仕組み作り
- ③ 現場 (営業所) での運用方法

SR NEWSに関するお問い合わせはこちらまで

発行:株式会社データ・テック

〒144-0052 東京都大田区蒲田4-42-12 コールセンター TEL:03-5711-7286 FAX:03-5703-7043
http://www.datatec.co.jp

今回は

北海道でご活躍中の戸田運輸さんにお邪魔しました!

ユーザー探訪

株式会社 戸田運輸殿

～ 代表取締役社長 戸田 和男 様にインタビュー ～



何よりも「安全」が最優先課題。 その経営方針の実現にSRが貢献しています。

情報ネットワークを核とした高品質の輸送体制に取り組み、輸送技術の向上と物流の効率化を進めている株式会社 戸田運輸様。すべてにおいて「安全」が最優先だという経営方針の下、いち早く平成13年11月にセーフティレコーダ (SR) を導入。その効果は、平成16年12月、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関による「安全性優良事業所」に認定されるなど、安全性と輸送品質の大幅な向上につながっています。

会社概要

住所	〒066-0077 千歳市上長都1039番地
電話番号	0123-23-2669
FAX番号	0123-22-7477
設立	昭和51年2月1日
従業員数	65名 (役員含む・平成17年12月現在)
保有車両台数	45台
SR導入	平成13年11月に37台を導入 (市からの委託業務用の千歳市内専用車を除く)



● 道内でもいち早くSRを導入。燃費のバラツキがなくなりました。



■ 輸送品質も大幅に向上した保有車両

当時を振り返ると、まだドライブレコーダを知らない人がほとんど。そこに熱心にご紹介をいただいたことがきっかけでデータ・テックのセーフティレコーダ (SR) を導入しました。導入前は、年式、型式、輸送内容が同じ車両なのに燃費がバラバラ。アイドリングひとつを指導しても、ドライバーが「していない」といえば、それ以上は切り込めません。ところがSRの導入により、ドライバーと具体的に話し合うことで、このバラツキがなくなりました。輸送品質も大幅に向上。お客様からも安心して輸送を任せていただけるようになり、おかげさまで仕事も増えてきました。早期に導入して本当に良かったですね。

● ドライバーの安全性を高めるシステム。SRの導入効果を粘り強く説明しました。

もともと当社は、「安全」が最優先の経営方針のため、危険予知訓練 (KYT) にもいち早く取り組んできました。ところがSRの導入当初はドライバーに戸惑いがありました。しかしSRは、むしろドライバーの安全を高めるためのシステムであることを粘り強く説明。実際に平成17年度の事故件数はわずかに1件のみ。平成18年度は、いまのところゼロ件となっています。毎年、無事故運転表彰を実施しているのですが、昔は2、3人しかいなかった表彰者が、いまではほぼ全ドライバーが無事故表彰を受けています。



■ 「安全」の経営方針のもと、いち早くSRを導入した戸田運輸殿

SR導入への取り組み

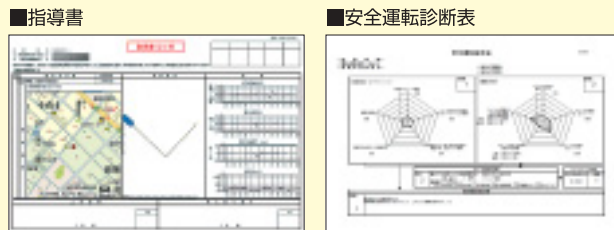
試行錯誤を重ねながら問題をクリアー!

●実際にSRで取り組んだこと

SR導入と同時に、まずは「急ブレーキ」と「急ハンドル」のふたつを重点的に指導・改善してきました。ドライバーひとりひとりに対して1週間ごとに「急ブレーキ」「急ハンドル」のデータをチェック。新人ドライバーは急ブレーキをした後、言い訳しますが、ベテランドライバーはそんなことありません。試行錯誤の結果、SR導入後、約3ヶ月ほどで運転が改善されてきました。

例えば車間距離を保つなど、ブレーキを踏まなくても良い運転を心掛けることで「急ブレーキ」「スピード」の改善ができ、追突事故はSRを導入してから0件です。

活用している帳票



※独自ソフトによる出力帳票

**H18年度は
全ドライバーが
無事故表彰!**

●ドライバーの意見

SR導入当初は、自分達を管理する機器だと感じたドライバーがいたことも事実です。とりわけSRを取り付けたことによる緊張感や、GPS機能で「停止場所がすべてわかるので気が抜けない」というドライバーの意見がありましたが、実際に運用をしてみるとドライバーへの負担感がありませんでした。

「自分には合わない」と戸惑いも出ましたが、最終的にはSRのメリットを理解したドライバーが安全に対する取り組みをしてくれたことで、会社全体のレベルアップにつながりました。

SR導入後、ドライバーと運行管理者やドライバー間で情報交換をするようになり、SRがコミュニケーションツールにもなっているようです。

SRの導入効果

早期に導入して良かった、と効果を実感!

導入効果 1 燃費が全体で約**5%改善!***改善例:3.1km/lから**3.3km/lへ!**
※もともと良かった人を含めた平均

導入効果 2 平成18年度は現在*事故件数**0件!**積荷事故も**なし!**
平成12年4月から事故ゼロ運動に取り組んでいた(KYTなど)。平成17年度は対物1件のみ。
※平成18年12月31日現在

導入効果 3 保険料割引が最低時25%から現在は**70%へ**。年間で約**300万円を削減!**
1台につき、年間6万円の削減。50台で年間300万円の削減。

導入効果 4 輸送品質が**向上**し、お客様も**安心**。仕事も**増加!**
急な操作がなくなり、「荷物」にもやさしい運転に。

今後への期待

きめ細かな運行管理へのSR活用を展望!

現在、平成13年度に導入したSRを更新(入れ替え)。安全性や燃費の面だけでみれば十分に目的を達成しているのですが、今後は日報をカスタマイズし、運行管理面でのSRの活用をしていきます。SRIは、この面でもニーズを満たせると期待しています。

SRレポート

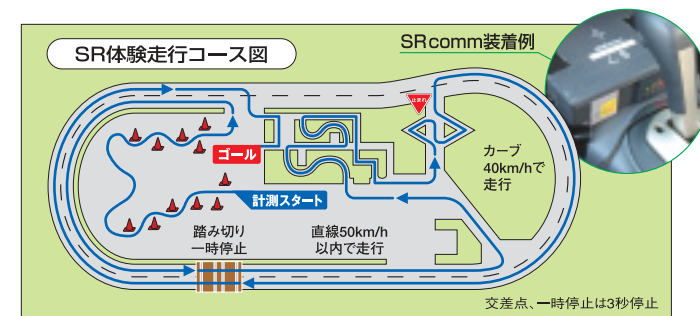
SRを使用し、全日本トラック協会が適正化事業指導員全国研修で体験走行を実施!



社団法人 全日本トラック協会は、10月31日~11月2日(東ブロック31名)と11月8日~10日(西ブロック21名)の2回に分けて平成18年度適正化事業指導員全国研修(特別研修)を滋賀県・東近江市の安全運転研修施設「クレフィール湖東」で実施しました。両研修の2日目にはデータ・テックのセイフティレコーダ(SR)を搭載した車両の体験走行が実施され、受講者全員の運転診断結果をただちに発行しました。また、本研修は、クレフィール湖東で平成11年度から毎年実施されています。

●多彩なコース設定で、全国から52名がSR体験走行に参加。

今回、同事業に従事している指導員に運転技術の診断確認をしてもらう試みを実施しました。乗務前の点呼や整備点検、身体のコンディションづくり、車の死角、等々の研修に続き体験走行を行いました。体験走行は施設内のコースをフルに活用したモデルコースを設定(ジグザグ、カーブ、踏み切り一時停止、直線、等々をおりませた)し「ブレーキ」「アクセル」「ハンドル操作」を診断。各人自身の運転技術で2周走行していただき即時に診断結果を打ち出しました。



●運転診断の点数を評価。SRなら運転の癖や改善点が一目瞭然!

体験走行終了後、ひとりひとりの運転診断結果を即時提供。診断は100点満点で表され、各操作項目に該当する得点をレーダーチャートで示します。また、各診断結果に対応する指針を具体的に表示するなど、ドライバーひとりひとりにきめ細かな診断結果を提供。このデータを基に、普段自分では気づかない運転癖や改善ポイントを理解する為の診断解説を行いました。参加者は、初めてのコースではあったが自身の運転が診断書として即時提供され、高い精度で診断された事に理解を示していました。

診断項目	診断明細	診断内容
ブレーキ	速度に応じた操作	ブレーキを踏む時の速度と踏み込み量
	全般的なブレーキ操作について	ブレーキ操作の急激さ ブレーキを踏む早さと踏み込み量
停止	停止速度に応じたブレーキ操作	停止開始時の速度と踏み込み量
	停止方法について	停止時のタイミング 停止開始時の速度と停止時間
ハンドル	速度に応じたハンドル操作	ハンドルを切る時の速度と車の旋回量
	全般的なハンドル操作について	ハンドル操作の急激さ ハンドルを切る早さとハンドルの回転量
右左折	進入速度に応じたブレーキ操作	右左折開始する時の速度と進入前ブレーキの強さ
	右左折の走行方法について	右左折中車体に加わる加速度 右左折時の速度変化と回転量
スムーズ	ブレーキ・アクセル操作のムラ	ブレーキ・アクセル操作のゆらぎ
	運転方法のスムーズさについて	ハンドル操作のムラ ハンドル操作のゆらぎ

施設紹介

セイフティドライバーを育成する公開型研修施設「クレフィール湖東」。

安全運転技術とエコドライブをすべてのドライバーへ。1996年7月に開設した「クレフィール湖東」は、プロドライバー教育のノウハウを結集した日本最大級の総合教育施設で、充実した宿泊施設と研修施設を完備しています。交通安全研修では、さまざまなプログラムを体験しながら安全運転に欠かせない技術や知識の実践的な習得が可能。企業や団体の「交通安全」「事故防止」への取り組みのお手伝いをしています。



株式会社 クレフィール湖東
〒527-0102 滋賀県東近江市平柳町 22-3
TEL: 0749-45-3880 FAX: 0749-45-3875 URL: http://www.senko.co.jp/crefeel/

ドライバーの特性で選べる、充実の研修プログラム。

乗用車をはじめとする一般ドライバーはもちろん、貨物自動車や緊急自動車など特殊車輛の運転者向けプログラムを用意。さらに2日間以上の研修には、事故が増加する時間帯に焦点をあてた夜間検診、路面状態に合わせた標準カリキュラムを設けています。

民間の教育施設として初めて、「国際交通安全学会賞」を受賞!

物流業界の地位向上と、交通安全教育の試みが高く評価され、(財)国際交通安全学会から第18回(平成8年度)国際交通安全学会賞を民間施設としては初めて受賞しました。

